

独立役員届出書

1. 基本情報

会社名	株式会社セゾン情報システムズ		コード	9640
提出日	2022/5/31	異動（予定）日	2022/6/21	
独立役員届出書の提出理由	2022年6月21日開催の定時株主総会をもって、社外取締役の屋代浩子氏が退任することに伴い独立役員から指定解除となり、また、新たに社外取締役として牧寛之氏が就任予定のため。			
☒ 独立役員の資格を充たす者を全て独立役員に指定している（※1）				

2. 独立役員・社外役員の独立性に関する事項

番号	氏名	社外取締役／社外監査役	独立役員	役員の属性（※2・3）													異動内容	本人の同意
				a	b	c	d	e	f	g	h	i	j	k	l	該当なし		
1	牧 寛之	社外取締役															新任	
2	鈴木 孝一	社外取締役	○													○		有
3	吉田 雅彦	社外取締役	○													○		有
4	末永 守	社外取締役	○													○		有
5	三宅 信一	社外監査役	○													○		有
6	小川 憲久	社外監査役	○													○		有
7	小林 隆博	社外監査役	○													○		有

3. 独立役員の属性・選任理由の説明

番号	該当状況についての説明（※4）	選任の理由（※5）
1		同氏は、株式会社メルコホールディングス、株式会社バップアロー等の代表取締役社長を務めており、経営者として十分な経験・実績を有しております。特にチャネルマーケティングと販売において豊富な経験と専門性の高い知見を有しております。当社と株式会社メルコホールディングスとの資本業務提携における販売チャネルの相互活用の推進、販売チャネル戦略の強化等による事業価値の向上のほか、同氏の経験・知見等を基に、取締役会の意思決定を行う上での適時適切な助言や監督機能の強化が期待されることから、取締役として選任をお願いするものであります。
2		同氏は長年にわたり大和証券株式会社および株式会社大和総研においてシステム企画・開発・品質管理に携わられた後、大和証券株式会社および株式会社大和総研において取締役および大和証券グループシステム最高責任者を務めており、豊富な経験と幅広い見識を有しています。同氏がその経歴を通じて培ったシステム開発および品質管理ならびに企業経営に関する経験と見識を基に、業務執行を行う経営陣から独立した立場から、取締役会の意思決定を行う上での適時適切な助言が期待されるときともに、一般株主をはじめとしたステークホルダーと利益相反の生じる恐れがなく、かつ独立役員としても要件を満たしていることから、同氏を独立役員として指定しています。
3		同氏は長年にわたり外資系企業の要職を歴任され、豊富な経験と幅広い見識を有しており、IT業界における豊富な知見および幅広いネットワークならびに企業経営に関する経験と見識を基に、業務執行を行う経営陣から独立した立場から、取締役会の意思決定を行う上での適時適切な助言が期待されるときともに、一般株主をはじめとしたステークホルダーと利益相反の生じる恐れがなく、かつ独立役員としても要件を満たしていることから、同氏を独立役員として指定しています。
4		同氏は、長年にわたり株式会社野村総合研究所の経営に携わっており、その経験を通じて培われた企業経営に関する豊富な経験と高い見識を基に、業務執行を行う経営陣から独立した立場から、取締役会の意思決定を行う上での適時適切な助言が期待されるときともに、一般株主をはじめとしたステークホルダーと利益相反の生じる恐れがなく、かつ独立役員としても要件を満たしていることから、同氏を独立役員として指定しています。
5		同氏は長年にわたりIT・エレクトロニクス分野における業務執行・経営に携わられた後、複数社の監査役を務めており、豊富な経験と高い見識を有しております。同氏がその経歴を通じて培った企業経営に関する経験と見識を、当社監査に活かせるとともに、一般株主をはじめとしたステークホルダーと利益相反の生じる恐れがなく、かつ独立役員としても要件を満たしていることから、同氏を独立役員として指定しています。
6		同氏の弁護士および弁理士としての経験・専門的な見識を、当社のコーポレート・ガバナンスの強化に活かせるとともに、一般株主をはじめとしたステークホルダーと利益相反の生じる恐れがなく、かつ独立役員としても要件を満たしていることから、同氏を独立役員として指定しています。
7		同氏は、長年にわたり株式会社リコーにおいて主に海外における事業企画およびマーケティングに携わられた後、同社の経理本部事業支援部長および複数社の取締役又は監査役を務められており、豊富な経験と幅広い見識を有しています。同氏がその経歴を通じて培ったグローバル事業展開および企業経営に関する経験と見識を、当社監査に活かせるとともに、一般株主をはじめとしたステークホルダーと利益相反の生じる恐れがなく、かつ独立役員としても要件を満たしていることから、同氏を独立役員として指定しています。

4. 補足説明

--

※1 社外役員のうち、独立役員の資格を充たす者の全員について、独立役員として届け出ている場合には、チェックボックスをチェックしてください。

※2 役員の属性についてのチェック項目

- a. 上場会社又はその子会社の業務執行者
- b. 上場会社又はその子会社の非業務執行取締役又は会計参与（社外監査役の場合）
- c. 上場会社の親会社の業務執行者又は非業務執行取締役
- d. 上場会社の親会社の監査役（社外監査役の場合）
- e. 上場会社の兄弟会社の業務執行者
- f. 上場会社の主要な取引先又はその業務執行者
- g. 上場会社の主要な取引先又はその業務執行者
- h. 上場会社から役員報酬以外に多額の金銭その他の財産を得ているコンサルタント、会計専門家、法律専門家
- i. 上場会社の主要株主（当該主要株主が法人である場合には、当該法人の業務執行者）
- j. 上場会社の取引先（f. g及びhのいずれにも該当しないもの）の業務執行者（本人のみ）
- k. 社外役員の相互就任の関係にある先の業務執行者（本人のみ）
- l. 上場会社が寄付を行っている先の業務執行者（本人のみ）

以上のa～lの各項目の表記は、取引所の規則に規定する項目の文言を省略して記載しているものであることに留意ください。

※3 本人が各項目に「現在・最近」において該当している場合は「○」、「過去」に該当している場合は「△」を表示してください。

近親者が各項目に「現在・最近」において該当している場合は「●」、「過去」に該当している場合は「▲」を表示してください。

※4 a～lのいずれかに該当している場合には、その旨（概要）を記載してください。

※5 独立役員の選任理由を記載してください。